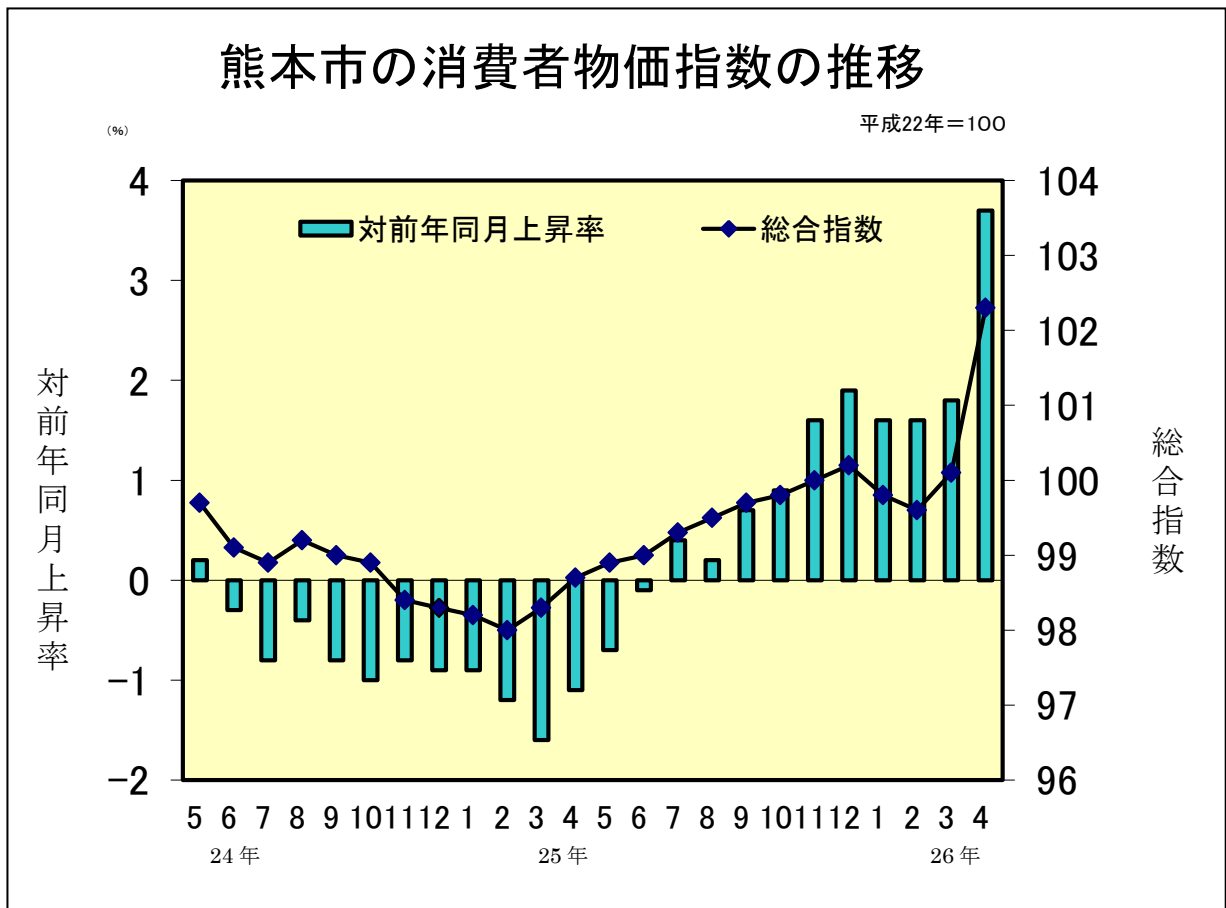


平成22年基準

熊本市の 消費者物価指数

平成26年4月分



4月の熊本市の消費者物価指数の動向

総合指数	102.3
前月比	2.3%
前年同月比	3.7%

総合指数は、平成22年を100として102.3となり、前月比は2.3%となった。

前年同月比で見ると、平成26年1月は1.6%、2月は1.6%、3月は1.8%と推移した後、4月は3.7%となった。

なお、生鮮食品を除く総合指数は102.0となり、前月比は2.2%となった。

前年同月比は、平成26年1月は1.5%、2月は1.4%、3月は1.5%と推移した後、4月は3.3%となった。

また、食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は100.2となり、前月比は1.9%となった。

前年同月比は、平成26年1月は0.8%、2月は0.9%、3月は0.8%と推移した後、4月は2.2%となった。

○上昇及び下落した主な項目(寄与度順)

(1)前月との比較

△上昇した主な項目

自動車等関係費	(+) 3.7%
教養娯楽サービス	(+) 3.9%
外食	(+) 3.5%

▽下落した主な項目

肉類	(-) 1.6%
乳卵類	(-) 2.0%
補習教育	(-) 1.7%

(2)前年同月との比較

△上昇した主な項目

教養娯楽サービス	(+) 7.0%
電気代	(+) 11.1%
外食	(+) 5.8%
自動車等関係費	(+) 4.1%

▽下落した主な項目

家賃	(-) 0.5%
洋服	(-) 2.5%
シャツ・セーター類	(-) 4.8%

1 前月からの動き

総合指数の前月比は2.3%上昇となった。

10大費目でみると、シャツ・セーター類などの「被服及び履物」が4.6%、交通などの「交通・通信」が3.5%上昇となった。

なお、生鮮食品を除く総合指数の前月比は2.2%上昇となった。

また、食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の前月比は1.9%上昇となった。

○費目ごとの主な動き

(1)食料は102.2となり、前月に比べ3.3%の上昇。

果物	12.4%の上昇
調理食品	6.2%の上昇
飲料	5.0%の上昇

(2)被服及び履物は98.9となり、前月に比べ4.6%の上昇。

和服	7.3%の上昇
シャツ・セーター類	13.6%の上昇
下着類	5.7%の上昇

(3)保健医療は102.0となり、前月に比べ2.5%の上昇。

医薬品・健康保持用摂取品	4.3%の上昇
保健医療用品・器具	3.2%の上昇
保健医療サービス	1.0%の上昇

(4)交通・通信は106.6となり、前月に比べ3.5%の上昇。

交通	6.0%の上昇
自動車等関係費	3.7%の上昇
通信	2.1%の上昇

(5)教養娯楽は98.2となり、前月に比べ3.3%の上昇。

教養娯楽用品	3.9%の上昇
書籍・他の印刷物	2.8%の上昇
教養娯楽サービス	3.9%の上昇

表1 10大費目別対前月上昇率及び寄与度

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品を除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合
指数	102.3	102.2	99.2	112.7	89.0	98.9	102.0	106.6	101.0	98.2	109.3	102.0	100.2
上昇率(%)	2.3	3.3	0.2	0.8	1.5	4.6	2.5	3.5	1.3	3.3	1.8	2.2	1.9
寄与度	2.3	0.83	0.04	0.07	0.04	0.19	0.11	0.49	0.06	0.34	0.12	2.10	1.25

* 寄与度は、各品目または各項目の総合指数の上昇率に対する影響度を見るもの

2 前年同月との比較

総合指数の前年同月比は3.7%上昇となった。

10大費目でみると、電気代などの「光熱・水道」が7.0%上昇となった。一方、シャツ・セーター類などの「被服及び履物」が0.9%下落となった。

なお、生鮮食品を除く総合指数の前年同月比は3.3%上昇となった。

また、食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の前年同月比は2.2%上昇となった。

○費目ごとの主な動き

(1)食料は102.2となり、前年同月に比べ5.6%の上昇。

魚介類	9.5%の上昇
野菜・海藻	8.9%の上昇
果物	15.3%の上昇

(2)光熱・水道は112.7となり、前年同月に比べ7.0%の上昇。

電気代	11.1%の上昇
ガス代	6.3%の上昇
他の光熱	9.4%の上昇

(3)家具・家事用品は89.0となり、前年同月に比べ4.8%の上昇。

家庭用耐久財	16.0%の上昇
寝具類	8.1%の下落
家事雑貨	4.6%の上昇

(4)教養娯楽は98.2となり、前年同月に比べ5.6%の上昇。

教養娯楽用耐久財	3.6%の上昇
教養娯楽用品	4.0%の上昇
教養娯楽サービス	7.0%の上昇

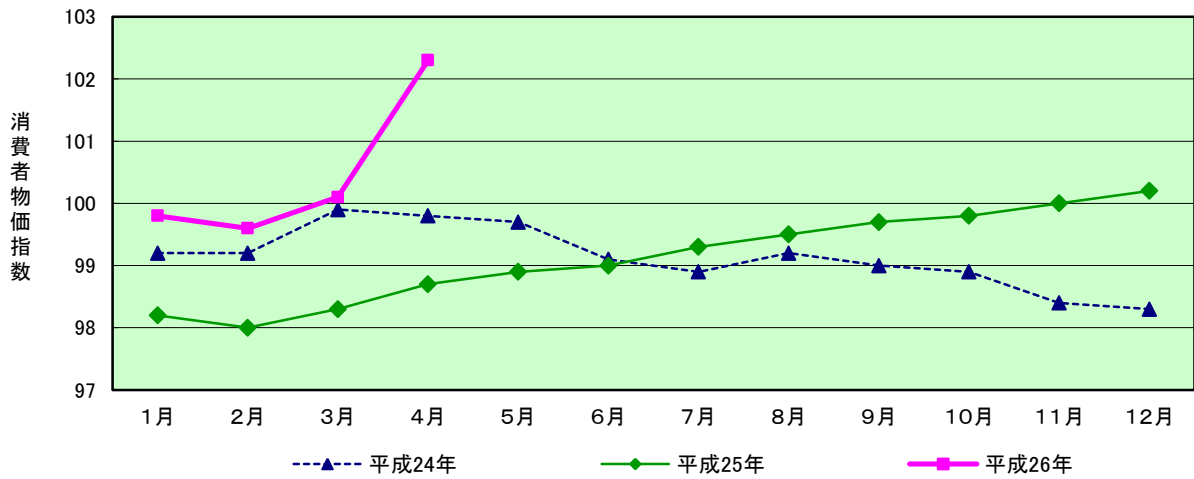
(5)諸雑費は109.3となり、前年同月に比べ5.1%の上昇。

身の回り用品	9.0%の上昇
たばこ	4.2%の上昇
他の諸雑費	6.7%の上昇

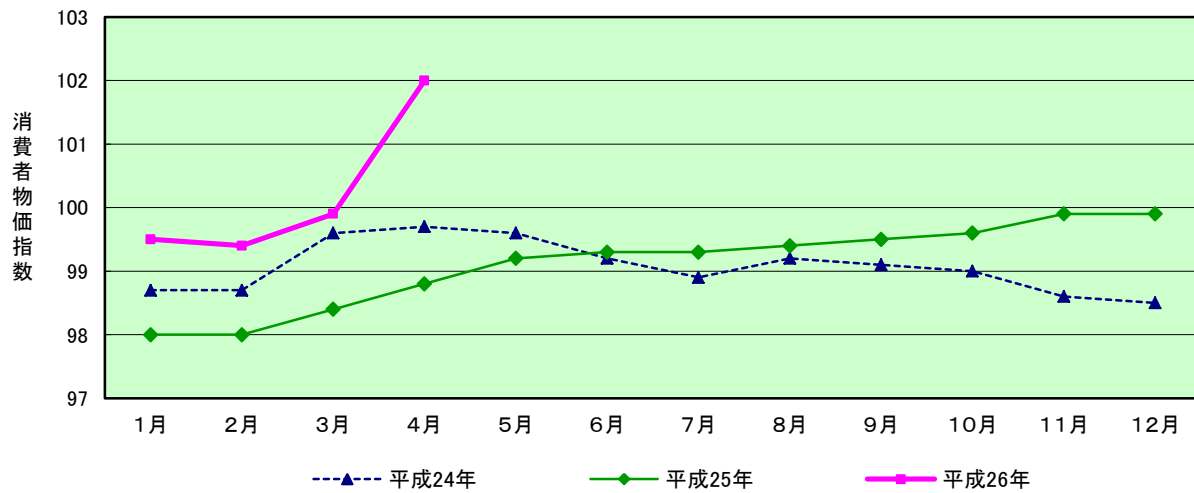
表2 10大費目別対前年同月上昇率及び寄与度

		総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品を除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合
対前年同月上昇率(%)	3月	1.8	2.4	▲0.4	6.5	2.3	▲4.3	0.2	1.2	1.3	4.1	3.3	1.5	0.8
	4月	3.7	5.6	▲0.3	7.0	4.8	▲0.9	3.2	4.2	2.1	5.6	5.1	3.3	2.2
寄与度	3月	1.8	0.59	▲0.08	0.52	0.07	▲0.19	0.01	0.17	0.06	0.41	0.21	1.43	0.51
	4月	3.7	1.39	▲0.06	0.56	0.14	▲0.04	0.14	0.59	0.10	0.57	0.32	3.19	1.48

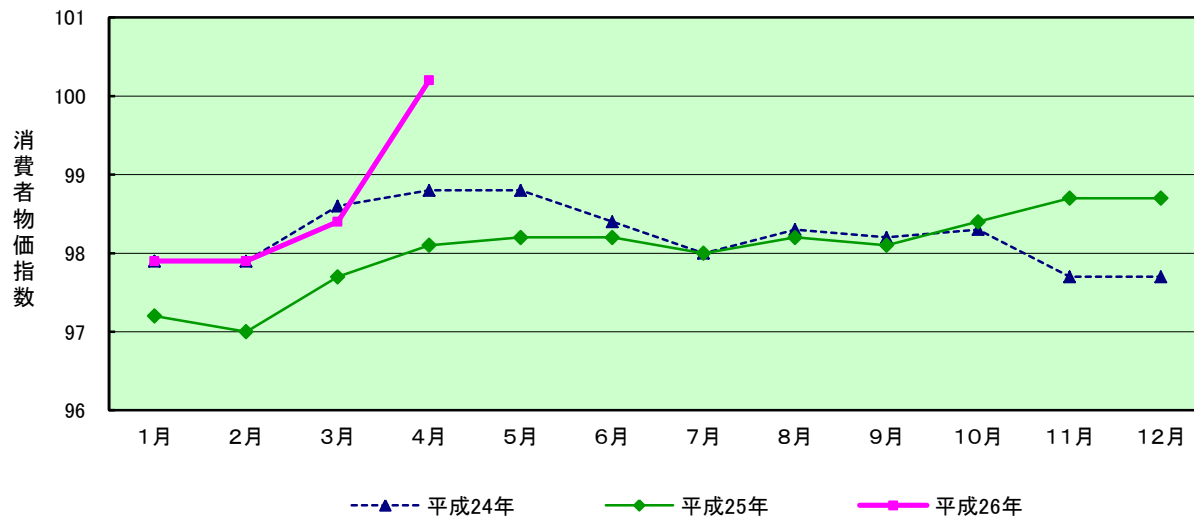
総合指数の推移



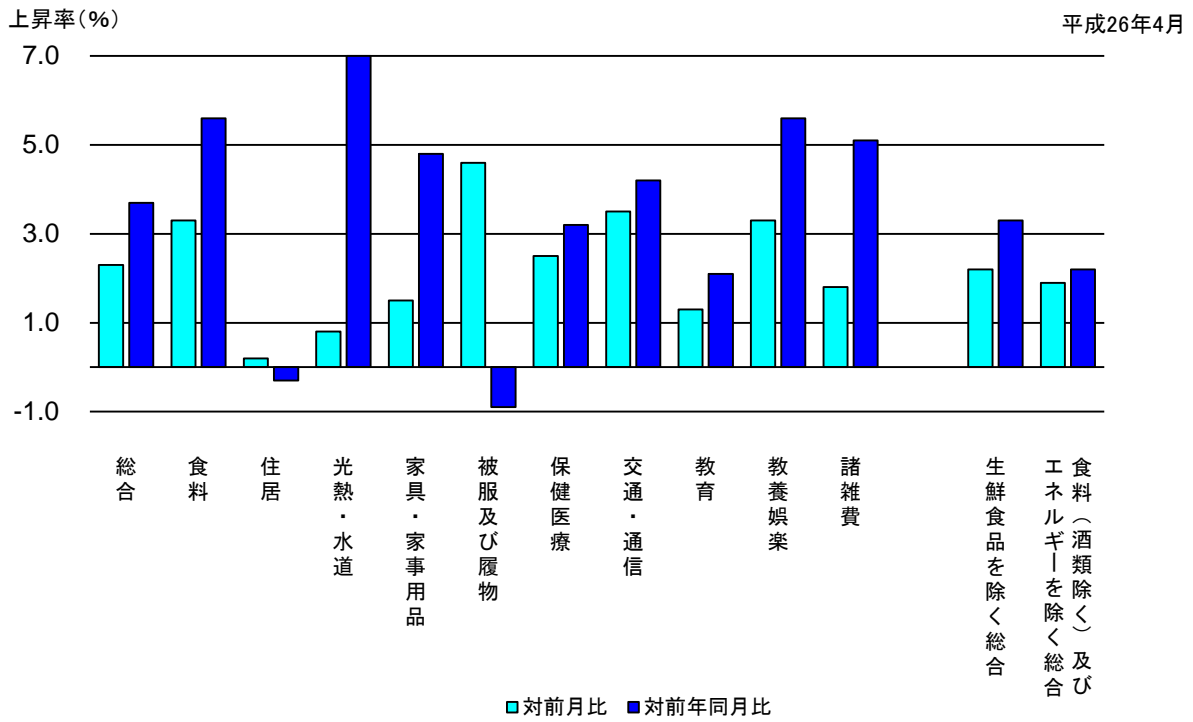
生鮮食品を除く総合指数の推移



食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の推移



10大費目別 対前月比 及び 対前年同月比



生鮮品目の推移

